



TITLE:

静脩 Vol. 55 No.1(2018.4)[全文]

AUTHOR(S):

CITATION:

静脩 Vol. 55 No.1(2018.4)[全文]. 静脩 2018, 55(1)

ISSUE DATE:

2018-04-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/230644>

RIGHT:

京都大学図書館機構報

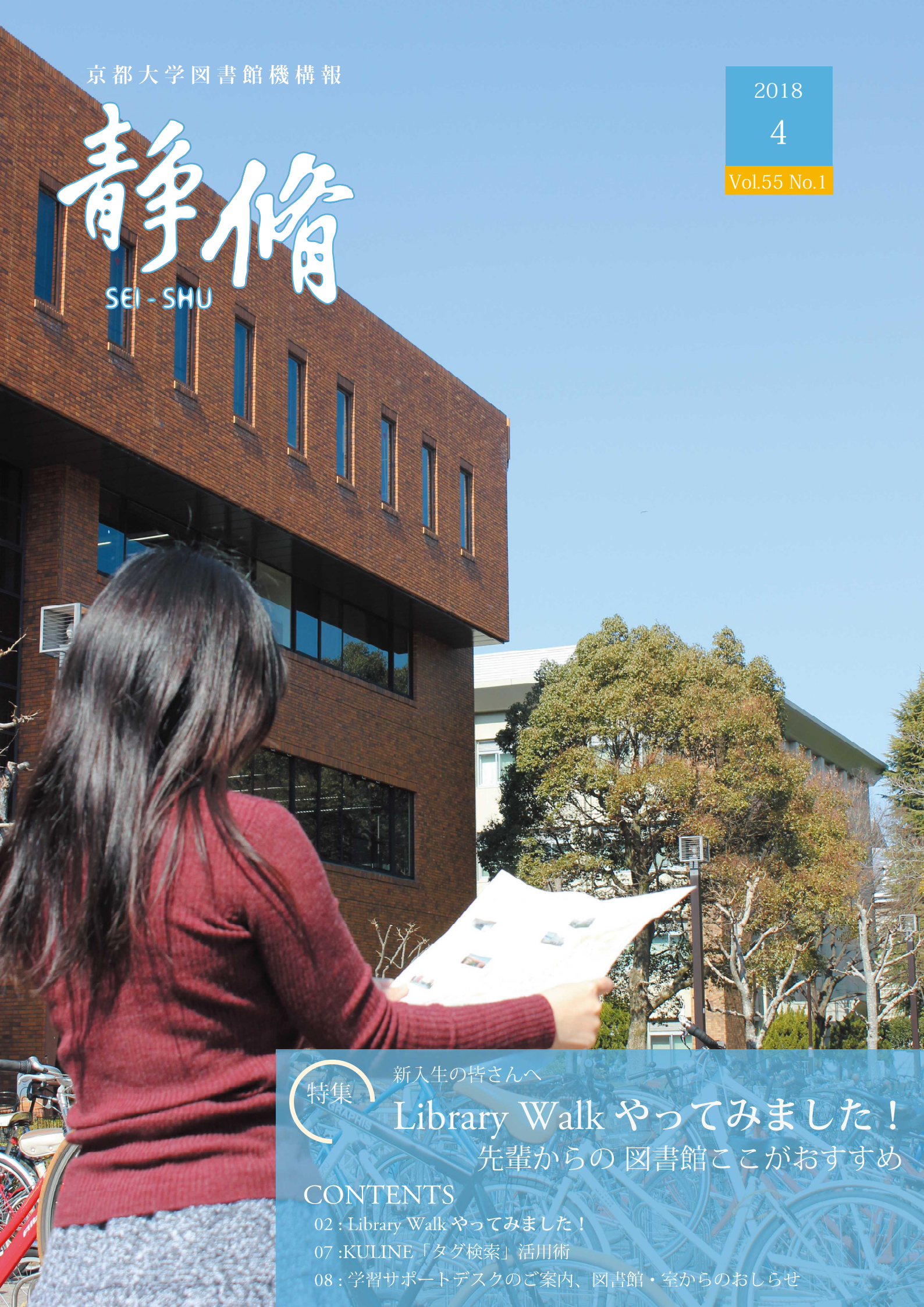
2018

4

Vol.55 No.1

静脩

SEI-SHU



特集

新入生の皆さんへ

Library Walk やってみました！

先輩からの 図書館ここがおすすめ

CONTENTS

02 : Library Walk やってみました！

07 : KULINE「タグ検索」活用術

08 : 学習サポートデスクのご案内、図書館・室からのお知らせ

Library Walk

やってみました！



京都大学には 50 以上の図書館・図書室があるということをご存知ですか？学部や研究所などが、それぞれ個性豊かな図書館・室を持っています。総合大学ならではの多彩な図書館・室を新入生さんに実感してもらうために、図書館機構では、毎年4月から5月初めまで、Library Walk というスタンプラリー企画を実施しています。今回は、この Library Walk を在学生のみなさんに疑似体験してもらいました！

～ Library Walk のやり方～

1. お好きな図書館・室、総合博物館を巡って、スタンプを集める（参加館は Map でチェック）。
2. 附属図書館と吉田南総合図書館は必須ポイント。
3. 5 つ以上スタンプを集めたら、ゴール地点の附属図書館か吉田南総合図書館で図書館グッズをプレゼント！

まずは吉田南総合図書館からスタート

行ってくれたのは工学部 3 回生の K.A さん（以下 K）と文学部 2 回生 M.S さん（以下 M）です。M さんは今まで何回かは、K さんは週に 1 回ぐらいの割合で利用しているとのこと。



(K) この図書館は、入り口の黒板や更新の多い特集コーナーがあって親しみやすいよね。

(M) 入ってすぐのコーナーの本は、いつもおもしろそうです♪



(M) 映画のラインナップが多いですね。
(K) ここはあまり使ってなかったな。もっと利用してみたいですね。



(M) この自習室は広くてよいです！
(K) 広々しているから、勉強するにも快適だね。僕もよく利用してます。



(K) この英語多読の本は、CD 付きのものもあって、読みやすくて便利そうだな。

(M) あ、『ナルニア国物語』の原書や『モモ』の英語版もある！英語の勉強によさそう。

(M) 新書や文庫が多いですね。1冊ごとにテーマがあって読みやすいので、何を専門にしようか考えるときにもいいかも。

(K) 新書は新しい分野に触れやすいよね。1回生にもオススメ。

(K) 最近の小説も意外とあるよ。

(M)ほんとだ！知らなかった。公共図書館ですごい予約待ちの本も、ここなら借りられるかも。

(M)『地球の歩き方』もあるんですね。

(K) 検定や資格勉強の本も結構使えたよ。

(M) 勉強だけでなく、趣味にも使えるよね！



次は東大路をくだって医学図書館へ

行ってくれたのは、人間・環境学研究科博士課程1回生のT.Eさん(以下T)と、工学部3回生のR.Mさん(以下R)。医学図書館は初めてというお二人。第一印象は？
(T) 少し遠かったけど、意外と見つけやすい場所にありました。
(R) きれいな建物ですね。



(T) ここは飲食可能なのがいいですね。
(R) イスも座りやすそうです。
(R) グループ学習室があるのはいいですね。みんな熱心に議論してますね……。



(T) どうして扉が二重にあるんだろう？
(図書館スタッフ) 別々の建物をつなげて建てたので、それぞれの扉が残っているんです。
(T) (R) なるほど〜。



(T) 人権資料のコーナーには、足尾銅山鉱毒事件の裁判資料とか、731部隊についてとか、医学部らしい資料が揃っていて興味深いです。
(R) シラバス図書コーナーにはこんな本もありましたよ。『仕事文の書き方』。



(T) 海外医師免許キャンペーンなんかをやっているのも、医学図書館らしいですね。
(R) とにかく、全体的にとってもキレイで居心地のいい図書館でした。
(T) 生命倫理を中心に、人文系の本もそれなりに多いことが印象的でした。

本部構内に戻って経済学研究科図書室へ

続けてTさんとRさんに行っていただきました。ここも、お二人とも初めてだそう。
(T) 建物に入って目の前なんですね。2階が法学部図書室なんだー。
(R) 雑誌コーナーは、いろいろな種類の雑誌があって面白いです。



(T) 書庫にも行ってみましょう。
<カウンターで入庫カードをもらおう>
<カードをピッ>
(T) (R) おお、すごい！



(R) 重厚ですね〜。学問の香りを感じます！
(T) 書庫に窓があいていて、外が見えるのは少しいいですね。光は本にはあまりよくないかもしれないけど……。



(T) マルクス自筆原稿(の複製版)がありました。さすが経済学部。
(R) こんな本もありましたよ。『The romance of scientific discovery』戦前の本か……。



(R) 結構広くて、広範な分野の本もあって、理系でも楽しめるような図書室だと思いました。
(T) 普段使っている図書館とは細かいところで違って面白かったです。書庫の入り方とか、入口のほうにある経済学部の先生に関する展示とか！

ますます北上して理学部中央図書へ

行ってくれたのは、農学部4回生のA.Mさん(以下A)と、文学部1回生のS.Iさん(以下S)。これから向かう理学部中央図書室と農学部図書室は、Aさんはよく使っているとのことですが、Sさんは初めて。マップをSさんに渡して、まずはたどり着けるかチャレンジ!



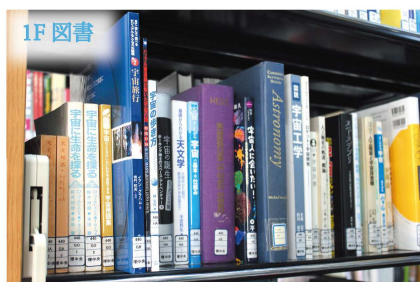
(S) うーん、この建物ですよね?

……ありました。

(A) 建物に入ったら案内も出ていて、すぐ分かるよね。

<図書室に入る>

(S) 広くはないけど、空間の使い方がゆったりしていて、開放感のある図書室ですね。清潔感もあるし。



(S) ……あ、これ面白い。『宇宙の歩き方』。『地球の歩き方』の体裁で宇宙滞在のノウハウを記述。

(S) これもすごいな。『日本産シダ植物標準図鑑』シダだけで2分冊の図鑑……!



(S) 授業や自主ゼミ用の推薦図書をまとめた「教科の手引き」、これいいですね。新入生にもおすすめです。

(A) 書庫にも降りてみようか。



(S) 雑誌の品揃えスゴイですね。

(図書館スタッフ) ここには『Nature』のバックナンバーが1号からほぼ全部ありますよ。

(S)(A) おお、スゲ〜っ! 圧巻!

(A) 『大学への数学』が揃ってるのも理学部っばい!

<スタンプを押しながら>

(S) 羽が本になっているこのキャラクター、ユニークですね。

(図書館スタッフ) 名前は「トリガーくん」といいます。「トリ」と「リガク部」をかけているんですよ。

(S)(A) なるほど〜。

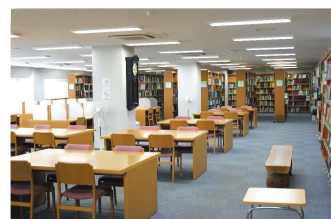
(図書館スタッフ) Twitterで活躍しているので見てみてくださいね。

続いて農学部図書室へ

Aさんのホームライブラリー農学部図書室へ向かいます。Sさんは同じ理系の図書室でも理学部と農学部では雰囲気が違うと驚いていました。

(S) 広いですね〜。丸太材のベンチや大きな柱時計があって、とても落ち着いた雰囲気です。

(A) 雑誌の種類がとても多いんだよ。



(S) へえ、こんな雑誌もある。『日本醸造協会誌』。「ゆば形成のメカニズム」。こんな研究もあるのか……。

(A) 農学部はやってることが幅広いから。

あ、こっちの雑誌にはうちの先生が書いた記事が載ってる! やば、未チェックだった!



(S) タイトルを見るだけでも、面白そうな本が多い! 『地域食材大百科』とか!

(A) そういえば、今度、研究で海外に行くかもしれないので、〇〇語の辞書が欲しいんですけど…。

(図書館スタッフ) 買ってほしい本があったら、リクエストもできますよ。

(A) 本当ですか? 知らなかった〜。



(A) 実は上の階の軽読書室にはマンガもあるので行ってみましょう！



(S) 大きなテーブルだなあ。窓からの日差しも明るくて、とても居心地がいいです。

(A) ここの本棚見て。

(S) おお、『銀の匙』!『もやしもん』も!

(A) 新入生にもオススメだね。息抜きにもちょうどいいし。



(S) 2フロア分も書庫があるんですね。研究室と同じ建物内にあるのに、規模が大きいです。

(A) (たまたま開けた電動書架に) あ、この辺り、自分の専門にどんぴしゃりです! 知らなかったな……。また後でゆっくり見に来ます!



(S) 全体的に、閲覧席の数が多くて、ゆったりと快適に利用できそうな図書室ですね。

(A) ひざかけを借りられたりもしますよ。

(S) 理学部とはまた違う、暖かみのある内装で、過ごしやすい場所だと思います。

ここまででたまったスタンプは5個! 残るは・・・?

ゴール、附属図書館へ

最初に吉田南に行ってくれた K さん (工学部 3 回) と M さん (文学部 2 回) に再登場していただきます。お二人とも、週に何回も利用している、通いなれた図書館です。

(M) ここの図書館の第一印象は「大きい」「広い」ですね。

(K) とにかく広いです!



(M) サークルや授業のミーティングに、予約なしで使えて便利!

(K) 机を動かしたり、ホワイトボードを使ったり、談笑しながら学習する様子は、いかにも大学って感じですね。



(M) 本屋に行かなくても、たくさん雑誌が読めるのでオススメです。私の一押しは『広告』!

雑誌の棚の前に椅子があるので、ちょっとした暇つぶしの時間はここで過ごしています。



(K) この1階奥の窓際の席、秘密基地感があってお気に入りです。でも、Wi-Fi がちょっと入りづらいのが玉に瑕かな……。



(M) 芸術・言語・文学など、趣味の本みたいな本も多いです。専門書と混ざって、意外にやわらかい本もあるのが楽しいです。

(K) この青年心理学あたりの本、大学に入って不安を覚えることがあるなら、読んでみたらいいかも。



(M) ここの本棚の間のソファ、みんなに人気で、いつも誰か座ってるんですよね。



(M) 全集がたくさんありますね〜

(K) 実はサザエさんがあることをこのあいだ発見したんですよ。

(M)ほんとだ! 知らなかった!



(M) 単位が全部取れたら、メディア
コモンズで映画を見まくりたいんで
す！
メディアシアターでは友達とも一緒に
見られるんですよね。ぜひ使ってみた
いな。



(K) 3FのPCコーナーは、レポートを
書くときに便利です。自習机も、コン
セントが付いているのでよく利用しま
す。このあたりは静かで勉強がしやす
いです。



(K) 書庫にあるこの大掛かりな動く
本棚は、最初見た時の感動がスゴイ！
ほんとに自分で動かしていいの？って
思いましたよね。
(M) 古い本は地下にたくさんあるんで
すね～。改めて蔵書の多さにびっくり。

そして、6つ目のスタンプでラリー完成！これで記念品ゲット！

(K・M) やったー！

(図書館スタッフ) 記念品は附属図書館キャラクターのクラちゃん・インちゃんの
マイクロファイバークロスです。メガネやスマホの画面ふきに使ってくださいね！



最後に、回ってみての感想を一言ずつ聞いてみましょう。

Mさん(文2)

「図書館の人と回って初めて知ることもあったので、1回生の時にライブラリーウォークなどに参加していたらよ
かったな、と思いました。」

Kさん(工3)

「スタンプラリーを通して隅々まで回ってみるだけでも、今までにない新しい発見がありました。せっかく利用で
きる施設は、使わないと勿体ない！」

Tさん(人環D1)

「医学部は、普段使う図書館とはジャンルが大きく違うこともあり、色々新鮮でした。経済学部は、細かな点での
違いが興味深かったです。」

Rさん(工3)

「それぞれの図書室で、専門の本がたくさんあって、学問の風を感じました。ここで、色々な人たちが学んできた
んだと思うと感慨深かったです。」

Aさん(農4)

「自分の学部の図書館でも、地下の書庫などをゆっくり見て回ったのは初めてで、新たな発見も多く楽しかったで
す。また行きたいと思う棚も発見できて良かったです。」

Sさん(文1)

「理系の図書館に入ったのは初めてでしたが、専門性の高い本はもちろんのこと、一般向けの読みやすそうな本も
配架されていて、棚を眺めるだけでも楽しめました。京大の研究の多様性の一端を覗くことができました。」

それぞれ、新たな発見があって、楽しんでくれたようです。協力してくださった在学生のみなさん、
ありがとうございました！

ここにご紹介した以外にも、京大にはまだまだ個性豊かな図書室がたくさんあります。新入生のみなさんも、
マップ片手に LibraryWalk をぜひ体験してみてください。きっとお気に入りの図書室が見つかりますよ。
そして、その場所、その1冊が、これからの大学生活を大きく変えることになるかも？

KULINE「タグ検索」活用術

皆さんは京都大学で所蔵している資料の一部に「タグ付け」がされていることをご存知でしょうか。「タグ」とはあるグループの図書・雑誌・電子ブック・電子ジャーナルに対して、見出しをつけることで、そのグループを一覧で検索することができるものです。新学期に役立つ「タグ」をご紹介します。

～シラバス指定図書を“タグ”で検索してみよう～

「全共シラバス指定 2016 後」

全学共通科目の教科書・参考書は原則として全て附属図書館で購入をしています。購入された教科書・参考書は開講期・科目名（教員名）毎にタグ付けされ、KULINE から開講期や科目・教員名でも検索することができます。



どんなタグがあるか見るには「タグ検索」がおすすめ。人気のタグを見てみよう。

タグはここに出てきます！クリックすると、一覧が見られます。

登録タグ：英語リーディング(桑山), 全共シラバス指定2016後, 英語リーディング(小嶋ほか)

～まだまだある！新しい本への“発見”につながるタグ～

「医図学生選書委員会 2017 (医)」

「先輩たちのおススメ本が読みたい！」と思ったことはありませんか？そんな時にはぜひ KULINE で「医図学生選書委員会」[*1] と検索してみてください。2017 年度で 4 期目を迎える医学図書館学生選書委員会 [*2] の皆さんが厳選した、選りすぐりのおススメ本が見つかりますよ！委員の皆さんの選定本には全て力作のレビューが付いています。何を得たのか、どのように活用しているのか、どんなところがおススメか、などなど、きっと皆さんの参考にしていただけることでしょう！

*1 タグには「医図学生選書委員会 2017」のように西暦 4 桁が後ろにつきますが、検索の際には西暦を付けなくてもたくさん検索出来ておススメです。

*2 医学図書館学生選書委員会はウェブサイトで情報発信しています！ぜひウェブサイトもご覧ください。

<http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/student.html>



「アカデミックデイ 2017(若者にお勧めしたい本)」

「京都大学アカデミックデイ」は毎年秋に開催される市民や研究者、文系、理系を問わず、誰もが学問の楽しさ・魅力に気づくことができるイベントです。200 人の研究者が集い、広く市民のみなさんと、研究や、日頃みなさんが疑問に思っていることなどについて直接対話する機会、毎回多くの参加者が訪れます。

附属図書館では連動企画としてアカデミックデイに参加する研究者から、学生のみなさんに向けて図書の紹介をしています。「今の仕事を選ぶきっかけになった本」「若者にお勧めしたい本」「自分の研究に関連して紹介したい本」の 3 つの観点で選ばれた本をタグ付けし、同時に附属図書館内での展示も行います。進路を考えたり、研究に興味を持ったりするきっかけとなる本が多くあります。ぜひチェックしてみてください。

学習サポートデスクのご案内

附属図書館の一階、ラーニング・コモンズに入るとすぐ左手には、「学習サポートデスク」があります。そこでは、大学院生のスタッフが勉強やレポートに関するいろいろな相談を受け付けています。大学の講義の受け方や、授業中に出されるレポート課題の書き方、プレゼン発表のコツなど、大学生活における学習面での悩みを気軽に相談できる場所です。スタッフは全員が英語対応可で、中国語・フランス語等の言語を話せるスタッフもいますので、語学や留学についての疑問にもお答えします。その他にも、年に2回、レポート作成講座を実施したり、留学生向けの図書館ツアーをおこなったりしています。Facebookではスタッフおすすめの本やイベントを随時紹介しているので、是非チェックしてみてください。受付時間は平日の13:00から19:00で、予約による相談も可能です。

【スタッフからのメッセージ】

大学で出される課題では、論理的に書くことや、しっかりと構成を立てて発表することが求められます。このような課題を前にして、何から始めたらいいかわからない人も、完成度をあげるためにはどうしたらいいか知りたい人も、是非一度、デスクを訪れてみてください。私たちがお手伝いします！



図書館・室からのお知らせ

■図書館機構スタンプラリー "Library Walk" 開催中 (～ 5/11)

本号の特集でご紹介した "Library Walk" は5月11日(金)まで開催中。スタンプシートにもなっている「京大図書館 MAP」は、吉田地区の図書館・室の場所と利用方法が一目で分かります。各図書館・室で配布していますので、どうぞご活用ください。学部新入生の皆さんには、ガイダンスで配布されています。

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1377767>



■まだまだあります、図書館のイベント情報

京都大学の図書館・室が開催する図書館活用法などの講習会や各種イベントの情報は、次のウェブページから確認できます。新入生向けのイベントも各種開催されていますので、ぜひご参加ください。また、毎月の開催情報をまとめたパンフレットもダウンロードできますので、ご活用ください。

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/support/12304>



京都大学図書館機構報「静脩」 (ISSN 0582-4478)

Vol. 55 No. 1 (通巻 196 号) 2018 年 4 月 1 日発行

編集:「静脩」編集部会(責任者:附属図書館事務部長)

発行:京都大学図書館機構

京都府京都市左京区吉田本町 36-1

TEL 075-753-2613

URL <http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

表紙題字:附属図書館所蔵 西園寺公望公揮毫

今月の表紙

特集 Library Walk のゴール地点、附属図書館です。建物としては学内で一番大きな図書館なんです(ちなみに、蔵書冊数第1位は文学研究科図書館です)。ぜひ隅々まで探検してみてくださいね！

